

セキュリティ対応

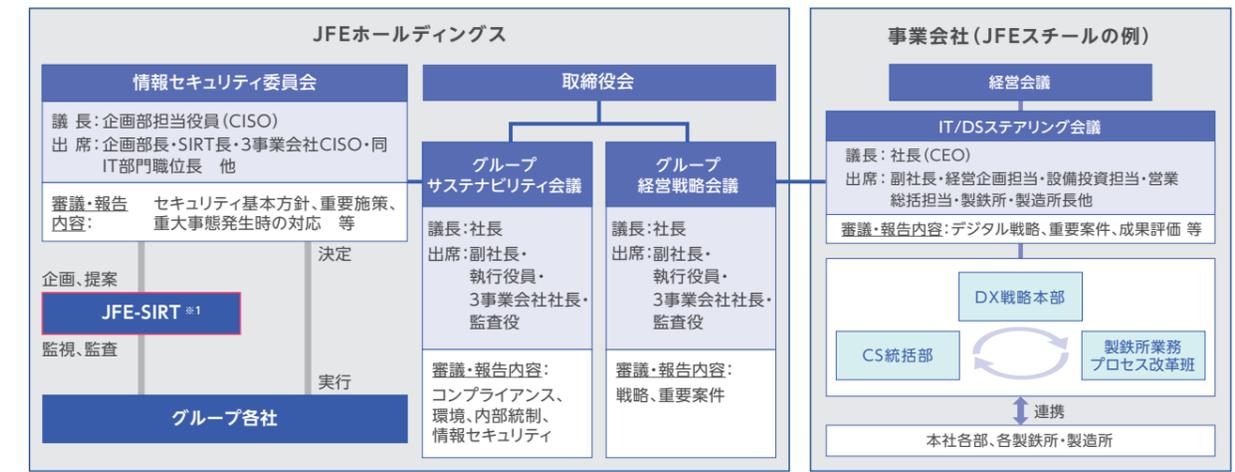


JFEグループでは、セキュリティはDX推進と両輪をなす重要な活動と位置づけ、深刻化・巧妙化する脅威に対しグループ一体での強化に取り組んでいます。セキュリティ管理に係る諸規定はグループで共通化し、統一した方針でセキュリティ強化を推進しています。グループ各社には共通のIT施策を適用するとともに、定期的にセキュリティ監査を行う等、グループ全体でのセキュリティ管理レベルの向上に努めています。

2024年4月にはJFEスチール傘下に「JFEサイバーセキュリティ&ソリューションズ株式会社」を設立しました。セキュリティ監視体制の強化と合わせて、専門人材の獲得・育成を行うことを通じて、JFEグループ傘下の会社約300社を対象としたサプライチェーン全体のセキュリティを一層強化していきます。

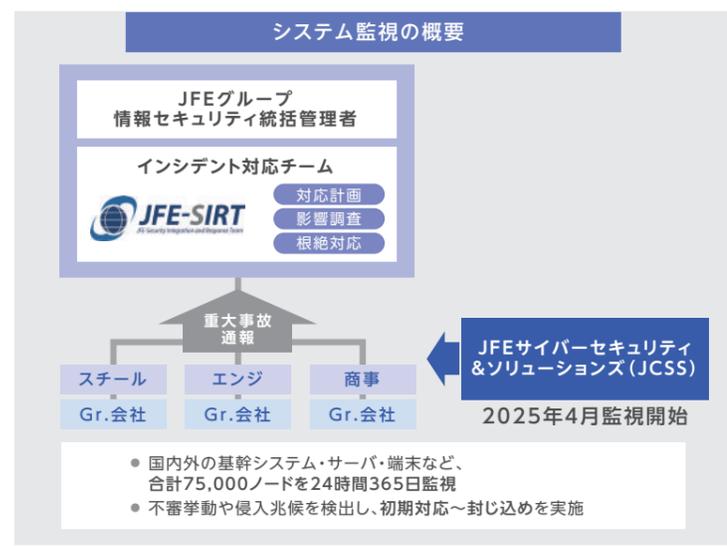
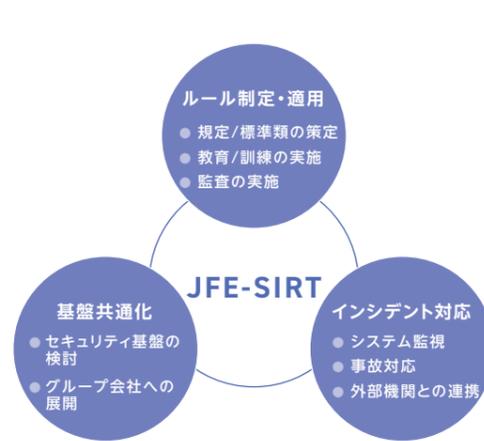
セキュリティ管理

■ JFEグループにおけるデジタル・ガバナンスおよびサイバーセキュリティの枠組み
コーポレートガバナンスの枠組みにグループのデジタル・ガバナンス機構、セキュリティ機構を組み込んでいます。



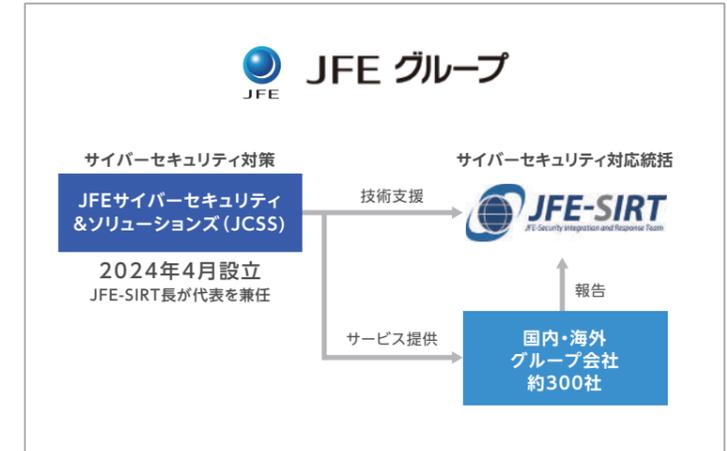
※1 JFE-SIRT: CSIRT^(※2)として、インシデント対応だけでなく、グループ共通施策の企画・提案・推進、グループ会社監査、セキュリティポリシーの見直しなどを担っています。
※2 CSIRT: Computer Security Incident Response Teamの略。組織内部で発生する、コンピュータセキュリティに係るインシデントに対処するための組織の一般名称。

サイバーセキュリティ監視の取り組み



JFEサイバーセキュリティ&ソリューションズ株式会社の新設

JFEサイバーセキュリティ&ソリューションズ (JCSS) は、JFEグループのセキュリティ専門会社として、国内外のグループ会社のセキュリティ強化に取り組みます。



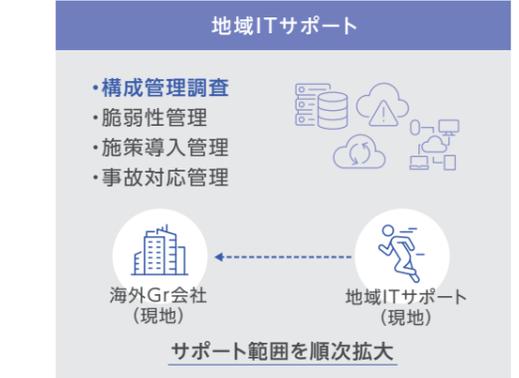
JCSSは、サイバー攻撃が増加している現代社会において、グループ全体のサイバーセキュリティを高度化することを重要視しています。JCSSはその責任を全うするために下記を例とするさまざまなテーマや技術領域に取り組んでいます。

- セキュリティ監視 (SOC^{※3}機能)
- 脆弱性診断
- セキュア開発/テスト支援
- 技術/製品 評価 等

※3 SOC: Security Operation Centerの略。組織のセキュリティを監視・管理するチームや施設の一般名称。

グローバル体制強化の取り組み

海外グループ会社のセキュリティ強化のため2023年度よりアジア地域ITサポートを稼働しており、順次サポート範囲を拡大しています。



JFEグループ サイバーセキュリティ経営宣言

JFEグループは、一般社団法人日本経済団体連合会が公表した「経団連サイバーセキュリティ経営宣言」を受け「JFEグループサイバーセキュリティ経営宣言」を策定しています。

本宣言のもと、深刻化・巧妙化するサイバー脅威に対し、経営主導によるサイバーセキュリティ対策の強化をより一層推進してまいります。

- 1 経営課題としての認識
 - 2 経営方針の策定と意思表明
 - 3 社内外体制の構築・対策の実施
 - 4 対策を講じた製品・システムやサービスの社会への普及
 - 5 安心・安全なエコシステムの構築への貢献
- 詳しくはこちら <https://www.jfe-holdings.co.jp/release/2018/0830/000176/>